

日本陸上競技連盟からのお知らせ

目次

■2025年を迎えて(会長 尾縣 貢)

■活動報告

2024年度全国検定員会議報告

都道府県陸協から推薦された検定員候補者に対して検定技術の向上と課題に対する意見交換を目的に2年に1度の全国検定員会議を開催しました。

施設用器具委員会報告(2024-2)

2024年度に公認した競技場及び長距離競走路・競歩路、検定期が承認されている競技場及び長距離競走路、公認が廃止となった競技場及び長距離走路、種別変更のあった競技場、名称変更のあった競技場、新設の競技場及び長距離競走路について報告いたします。

JAAFエドゥケーター養成講習会実施報告

2024年12月14日(土)～15日(日)に味の素ナショナルトレーニングセンターで、JAAFエドゥケーター養成講習会を実施いたしました。

■大会観戦ガイド

第44回大阪国際女子マラソン大会

兼ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・女子G1

兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

第108回日本陸上競技選手権大会・室内競技 2025日本室内陸上競技大阪大会

第36回全日本びわ湖クロスカントリー大会

第10回全国U17/U16/U15クロスカントリー大会(※旧・全国中学生クロカン)

■事務局からのお知らせ

MGCおよびMGCシリーズ会見実施/メダルを目指す「MGCファストパス」を導入
日本グランプリシリーズ2024 シリーズチャンピオン・種目別チャンピオン決定!

information

- ・個人情報の共同利用について

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/16577/>



- ・WRK対象競技会/広告規程について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>



- ・陸上競技場、長距離競走路の認定について

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/shisetsu/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2024年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/16334/>



- ・代表選手派遣大会選考要項 2025年度

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/17671/>



- ・アンチドーピング/鉄剤注射の防止

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>



2025年を迎えて



新年、明けましておめでとうございます。

大きな節目となる2025年

本連盟にとって大きな節目となる2025年の幕開けです。1925年3月に「全日本陸上競技連盟」が創立されてから100年を迎えます。この記念すべき年に東京2025世界陸上競技選手権大会を東京で開催します。ここまでの日本陸上100年の歴史を振り返り、そのレガシーを礎に新たな陸上競技の価値を創出し、一人でも多くの人携われる「陸上」に昇華させていくことを目指す契機にしたいと思います。

本連盟は、2017年にJAAF VISIONを発表し、「競技陸上」「ウエルネス陸上」の2つの陸上を活動の柱とし、「トップアスリートの活躍が、国民に夢と希望を届ける」こと、「すべての人がすべてのライフステージにおいて陸上競技を楽しめる環境をつくる」ことを推し進めてきました。

この活動をさらに推進させるために、「陸上でスポーツ界を、Nipponを変えていく」をコンセプトに、陸上に携わっている人全員で拡げていくプロジェクト「RIKUJO JAPAN」を発足させました。そこでは、陸上に触れることができる場所や機会をさらに増やしていき、子どもから高齢者、トップアスリートから愛好者までが、大きな輪の中で活動し、記録や勝負にこだわったり、仲間との交流を楽しんだり、陸上を楽しみながら健康長寿を目指していくことを目指します。この取り組みは、「陸上で、スポーツ界を、ニッポンをもっと元気に。」することができると信じています。

2024年を振り返る

東京2020から3年。「Games Wide Open」をスローガンに、パリ2024が華やかに開催されました。人類がコロナという敵を完全に克服したことを証明した大会であり、どの会場でも満員の観衆、割れんばかりの声援は、忘れかけていたオリンピックの大興奮を蘇らせてくれました。TEAM JAPANは、金メダル20個、銀メダル12個、銅メダル13個という海外開催のオリンピックでは最高の成績を収めました。

陸上競技においても幅広い活躍が見られました。中でも女子やり投の北口榛花さん（JAL）の金メダルは、多くの人に感動や元気を届けてくれました。単身でチェコに渡り、慣れない環境で努力を重ねていき、頂点に辿り着いた彼女は、世界を目指すロールモデルと言えます。

マラソン日本の復活の兆しも感じました。男女ともにレースの後半まで先頭争いに加わり、入賞を果たした赤崎暁さん（九電工）、鈴木優花さん（第一生命グループ）の走りには、さらなる可能性を感じました。また、2004アテネオリンピック以来のダブル入賞を果たした男子リレーの活躍に心踊りました。これまで世界レベルには遠かった男子の110mハードル、3000mSC、走高跳において入賞を果たし、どの種目にも可能性があることを示しました。

東京世界陸上に向けて

年が明け、世界陸上まで8ヶ月となりました。新しい国際競技大会のモデルを創り上げるべく、その準備は順調に進んでいます。チケットの先行販売も順調、またボランティア募集においても期待以上の応募があり、世界陸上への関心の高さを感じることができます。「する、観る、支える」スポーツとして世界の人々を繋げる役割を果たしてくれることでしょう。この最高のステージで、世界中から集結したトップアスリートが大歓声を受け躍動する姿を観ることができます。34年ぶりに東京にやってくる世界最大級のスポーツイベントに直接立ち会い、多くの感動を共有していただければ嬉しく思います。

温かい声援を送っていただいている陸上ファンの皆様、協賛をいただいている企業の皆様、そして陸上界を支えていただいている加盟団体、協力団体の皆様には心から御礼申し上げますとともに、一層のご理解ご支援をお願いいたします。

公益財団法人日本陸上競技連盟
会長 尾 縣 貢

2024年度全国検定員会議 報告

都道府県陸協から推薦された検定員候補者に対して検定技術の向上と課題に対する意見交換を目的に2年に1度の全国検定員会議を開催した。

出席した候補者は来年度から2年間の検定員として委嘱される。

検定実技は技術役員と合同で来年度に（2年に1度）分散して実施をする。

日時：2024年11月4日（月・祝）9：30～16：00

場所：Webシステムを用いてリモート開催

出席者：全国検定員推薦者46名、施設用器具委員会11名、事務局3名

進行：米岡幹事

1. 開会の言葉 苅込副委員長
2. 挨拶 田崎専務理事
3. 挨拶 高木委員長
4. 検定制度と検定員の心構え 高木委員長

検定制度、検定員の心構え、検定員の役割、検定の委嘱と派遣費用について説明。

検定制度は、1929年（昭和4年）から検定制度が始まり、昭和5年柏崎の競技場が第1号を取得している。競技会が支障なくでき、記録が信頼できる施設であり競技規則でも決められている。

検定員の地元陸協の連携と大会での審判活動についてのお願い。

5. 陸上競技場報告書の記入と審査などからの注意事項 苅込副委員長

(1) 報告書審査での注意事項

新しい報告書の様式を使用し、記入漏れがないよう注意する。

(2) 報告書記入に関する注意事項

実測調査報告を記入する上で注意する点について各項目ごとに説明。

6. 競技場の現状と検定の注意事項 高木委員長

(1) 競技場の現状

公認競技場457競技場（2024年4月現在）種別では4種しが増えてきている。整備費が多額、用器具の整備ができない、競技会が行われていないなどの理由により、毎年平均8件程度の廃止がある。

(2) 環境整備プロジェクト

プロジェクトの検討状況の説明。

- (3) 検定手続き

公認の保留、条件付、検定手続きについての説明。

- (4) 競技場検定の事例

検定時の事例と注意事項、相談の事例の説明。

7. 計算実例の解説 塚野幹事

検定に用いる巻尺の性質、計測した長さの温度補正の計算、新たに加わった箇所説明。

事前計算課題についての解説と注意する点についての説明。

8. 規則の修改正 高木委員長

- (1) 2024年度施設用器具委員会関係の規則等の修改正

- (2) 2025年度の規則の改正予定

用器具一覧の見直し、長距離競走路の申請に公認競技会の確認を検討している。

- (3) すでに規則改正された等の施設用器具委員会関係の対応

9. 長距離競走路の注意事項 福島副委員長

- (1) 長距離競走路の現状

マラソン以上94コース、ハーフ以上116コース、20km以下24コース、競歩路10コース。

- (2) 公認コースの要件、近年の相談案件について

10. 現地指導、図面指導の注意事項 高木委員長
- 現地指導・図面指導の際、指導報告書と指導回答書の作成方法と注意事項の説明。

11. 検定に関する課題と意見交換 福島副委員長

事前に提出された課題や質問について会議資料にて回答。

WRKで使用する投てき物の確認方法、施設の設置位置、長距離競走路認定申請書添付書類、検定人員数等について意見を交換した。

競技場の1マイルのスタートラインの引き方、競技場のシャワー室の考え、自転車計測員の任命コースについて質疑があり、回答した。

12. その他 事務局紹介

13. 終了証授与

渡辺委員（東京）に代表で修了証を授与。

14. 閉会のあいさつ 高木委員長

15. 閉会の言葉 福島副委員長

施設用器具委員会報告(2024-2)

施設用器具委員会

◆2024年度に公認した競技場及び長距離競走路・競歩路

	(2024.07.18～11.27)		
10416 高島(ハ)	山形県高島町立高島中学校前 コード番号(067180) ▽21km0975 10km 自転車計測 往復 新設 2024.09.01～2029.08.31	10432 府中市民(陸)	東京都府中市寿町2の20 コード番号(134209) 第4種L(移行) 300m 全天候 継続 2024.08.01～2029.07.31
10417 みさとシティ(ハ)	埼玉県セナリオハウスフィールド三郷北側道路 ～セナリオハウスフィールド三郷 コード番号(117110) ▽21km0975 自転車計測 循環 新設 2024.09.01～2029.08.31	10433 江東シーサイド(ハ)	東京都江東区夢の島(競) ▽21km0975 10km 自転車計測 循環(一部往復) 継続 2024.10.10～2029.10.09
10418 東京スタジアム(マ)	東京都味の素スタジアム コード番号(137820) ◆42km195 自転車計測 周回 新設 2024.11.19～2029.11.18	10434 高根沢町元気あっぶ(ハ)	栃木県高根沢町町民広場(陸) ▽21km0975 自転車計測 循環 継続 2024.11.01～2029.10.31
10419 足立フレンドリー(ハ)	東京都荒川河川敷千住新橋左岸「高砂野球場前」 ▽21km0975 10km 5km 自転車計測 往復 継続 2024.10.01～2029.09.30	10435 早稲田大学織田幹雄記念(陸)	埼玉県所沢市三島2の579の15 第4種 400m 全天候 継続 2024.11.11～2029.11.10
10420 船岡(ハ)	鳥取県旧船岡中学校入口～船岡小学校グラウンド ▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2024.09.20～2029.09.19	10436 新座市総合(運)(陸)	埼玉県新座市本多2の8の16 コード番号(113180) 第3種 400m 全天候 新設 2024.11.01～2029.10.31
10421 伊万里(ハ)	佐賀県伊万里市市民センター前～エスポワール伊万里前 ▽21km0975 自転車計測 循環(一部往復) 継続 2024.09.01～2029.08.31	10437 飯田市(総)	長野県飯田市松尾明7445 第2種 400m 全天候 継続 2024.10.10～2029.10.09
10422 九州学院(陸)	熊本県熊本市中央区大江5の2の1 コード番号434049 第4種L(移行) 300m 全天候 継続 2023.09.01～2028.08.31	10438 広島経済大学(陸)	広島県広島市安佐南区祇園5の37の1 コード番号(344129) 第4種L(移行) 400m 全天候 継続 2024.10.18～2029.10.17
10423 日置市伊集院総合(運)(陸)	鹿児島県日置市伊集院町野田1792 第3種 400m 全天候 継続 2024.10.01～2029.09.30	10439 鳥栖(10km)	佐賀県鳥栖スタジアム南ゲート～鳥栖スタジアム東ゲート ▽10km 自転車計測 循環 継続 2024.11.01～2029.10.31
10424 森山総合公園(陸)	岩手県胆沢郡金ケ崎町西根森山32の1 第3種 400m 全天候 継続 2023.11.10～2028.11.09	10440 国際武道大学(陸)	千葉県勝浦市新官字見物塚841 第3種 400m 全天候 継続 2024.09.30～2029.09.29
10425 いわて盛岡シティ(マ)	岩手県きたぎんボールパーク前～きたぎんボールパーク コード番号(037370) ◆42km195 自転車計測 循環 新設 2024.10.01～2029.09.30	10441 いいとこ白山あさがお(ハ)	石川県松任総合(運)(陸) コード番号(197310) ▽21km0975 10km 自転車計測 循環 新設 2024.10.20～2029.10.19
10426 いわき(マ)	福島県いわき(陸)～アクアマリンパーク内W3駐車場 ▽42km195 自転車計測 片道(一部往復) 継続 2024.08.08～2029.08.07	10442 篠山城跡(マ)	兵庫県丹波篠山市役所東側～篠山城址3の丸広場 ▽42km195 自転車計測 往復(一部循環) 継続 2024.11.28～2029.11.27
10427 胎内市総合(グ)(陸)	新潟県胎内市西条666 第3種 400m 全天候 継続 2024.09.20～2029.09.19	10443 熊本甲佐(10哩)	熊本県甲佐町役場前 ◆10哩 10km 5km 自転車計測 往復 継続 2024.11.01～2029.10.31
10428 亀岡(運)(競)付設(ハ)	京都府亀岡(運)(競) ▽21km0975 10km 自転車計測 往復 継続 2024.10.01～2029.09.30	10444 札幌市厚別公園補助(競)	北海道札幌市厚別区上野幌3条1の2の1 第3種 400m 全天候 継続 2024.11.25～2029.11.24
10429 鏡石町営鳥見山(陸)	福島県岩瀬郡鏡石町緑町199 コード番号074149 第4種L 400m 全天候 新設 2024.10.01～2029.09.30	10445 小野希望の丘(陸)	兵庫県小野市浄谷町2233の1 コード番号(284209) 第4種L(移行) 400m 全天候 継続 2024.12.01～2029.11.30
10430 千葉県立柏の葉公園総合(競)	千葉県柏市柏の葉4の1 第2種 400m 全天候 継続 2024.04.20～2029.04.19	10446 能美市営(歩)	石川県根上総合文化会館前 コード番号(197320) ◆35km 20km 10km 5km 自転車計測 周回 新設 2024.11.15～2029.11.14
10431 江東区夢の島(競)	東京都江東区夢の島1の1の2 第2種 400m 全天候 継続 2024.10.10～2029.10.09	10447 淀川河川敷(マ)	大阪府西中島地区野球場1面前 コード番号(277270) ◆42km195 30km 21km0975 10km 5km 1哩 自転車計測 周回 新設
		10448 あおもり桜(マ)	青森県野木和公園～青い海公園 ▽42km195 21km0975 自転車計測 片道(一部往復) 継続 2024.12.01～2029.11.30

10449	秋田県営(陸)	秋田県秋田市雄和椿川字駒坂台4の1	第1種 400m 全天候 継続	2024.12.01～2029.11.30
10450	秋田県営補助(陸)	秋田県秋田市雄和椿川字駒坂台4の1	第3種 400m 全天候 継続	2024.12.01～2029.11.30
10451	横手市十文字(陸)	秋田県横手市十文字町十五野新田字坊主沢20の1	第3種 400m 全天候 継続	2024.11.10～2029.11.09
10452	岐阜協立大学(陸)	岐阜県安八郡神戸町柳瀬字西河原2117	第4種 400m 全天候 継続	2024.11.25～2029.11.24
10453	おかやま(マ)	岡山県岡山県総合(グ)体育館前～岡山県(陸)	▽42km195 自転車計測 循環 継続	2024.12.01～2029.11.30
10454	宿毛市総合(運)(陸)	高知県宿毛市山奈町芳奈4024	第3種 400m 全天候 継続	2023.12.07～2028.12.06

◆検定延期が承認されている競技場及び長距離競走路

(2024.11.27現在)

[北海道]	9708	小樽手宮公園(競)	第3種 400m	2024.09.18～2025.09.17
[埼玉]	9760	セントポールズ・フィールド	第4種L 400m	2024.07.23～2025.07.22
[千葉]	9839	松戸(運)(陸)	第3種 400m	2024.10.01～2025.03.31
[千葉]	9781	鴨川市(陸)	第3種 400m	2025.03.23～2026.03.21
[東京]	9736	国立(競)	第1種 400m	2024.11.04～2025.04.30
[東京]	9753	世田谷区立(総)(陸)	第3種 400m	2025.01.10～2026.01.09
[大阪]	9632	KIX泉州国際(マ)	42km195	2024.02.29～2024.12.31
[大阪]	9692	ヤンマースタジアム長居付設(30km)	30km	2024.07.08～2025.07.06
[岡山]	9775	岡山県笠岡(陸)	第2種 400m	2025.01.01～2025.03.31
[広島]	9798	広島県総合(グ)補助(競)	第4種 300m	2024.04.29～2025.04.28
[徳島]	9787	とくしま(マ)	42km195	2024.06.01～2025.05.31
[愛媛]	9719	新居浜市東雲(陸)	第4種 300m	2024.09.23～2025.09.22
[愛媛]	9803	愛媛県総合(運)補助(競)	第3種 400m	2024.10.01～2025.03.31
[沖縄]	9776	沖縄県総合(運)補助(競)	第3種 400m	2024.09.30～2025.09.29

◆公認が廃止となった競技場及び長距離競走路

(2024.07.18～2024.11.27)

[北海道]	9741	白老桜ヶ丘公園(陸)	第4種 400m	2024.05.31
[北海道]	9712	美幌町柏ヶ丘(運)(陸)	第4種 400m	2024.09.14

[山形]	9721	ながい黒獅子(ハ)	21km0975	2024.10.05
[新潟]	9729	弥彦(10km)	10km	2024.05.11
[愛知]	9751	物産フードサイエンス1969知多スタジアム付設(歩)	20km	2024.12.31
[京都]	9720	福知山市立桃映中学校運動場	第4種 300m	2024.07.25
[兵庫]	9559	六甲アイランド(10km)	10km	2023.09.29
[兵庫]	9626	加古川(運)(陸)補助	第4種 300m	2024.02.29
[和歌山]	9733	南紀田辺スポーツセンター	第4種 400m	2024.10.31
[熊本]	9694	本渡(運)(陸)	第4種 300m	2024.08.31

◆種別変更のあった競技場

(2024.07.18～2024.11.27)

[東京]	10432	府中市民(陸)	第4種⇒第4種L 移行
[兵庫]	10445	小野希望の丘(陸)	第4種⇒第4種L 移行
[広島]	10438	広島経済大学(陸)	第4種⇒第4種L 移行
[熊本]	10422	九州学院(陸)	第4種⇒第4種L 移行

◆名称変更のあった競技場

(2024.07.18～2024.11.27)

[千葉]	9839	松戸市(運)(陸)→松戸(運)(陸)
------	------	--------------------

◆新設の競技場及び長距離競走路

(2024.07.18～2024.11.27)

[岩手]	10425	いわて盛岡シティ(マ)	◆42km195	2024.10.01～
[山形]	10416	高島(ハ)	▽21km0975	2024.09.01～
[福島]	10429	鏡石町営鳥見山(陸)	◎第4種L 400m	2024.10.01～
[埼玉]	10436	新座市総合(運)(陸)	◎第3種 400m	2024.11.01～
[埼玉]	10417	みさとシティ(ハ)	▽21km0975	2024.09.01～
[東京]	10418	東京スタジアム(マ)	◆42km195	2024.11.19～
[石川]	10446	能美市営(歩)	◆35km	2024.11.15～
[石川]	10441	いいとこ白山あさがお(ハ)	▽21km0975	2024.10.20～
[大阪]	10447	淀川河川敷(マ)	◆42km195	2025.01.01～

JAAFエデュケーター養成講習会実施報告

指導者養成委員会ディレクター 森 健一

JAAFエデュケーター養成講習会の目的は、都道府県でJAAF公認スタートコーチ、同公認ジュニアコーチの養成講習会や指導者に向けた研修会などを実施および拡大するにあたり、本連盟の指導者養成に対する考え方を理解した上で、地域の指導者を養成し、併せて指導体制作りを牽引する“エデュケーター（コーチ養成者）”を担う人材を養成することである。これまでにJAAFエデュケーター（以下、エデュケーター）は59名が養成され、30都道府県にエデュケーターが配置できている状況にある。今回でJAAFエデュケーター養成講習会も5回目を迎え、さらにエデュケーターの養成と配置が進むこととなる。

【開催概要】

1. 期間：2024年12月14日（土）～15日（日）
2. 会場：味の素ナショナルトレーニングセンター
3. 受講者数：都道府県陸協から推薦されたエデュケーター候補者23名
4. 講習会の概要

講習会は2日間で合わせて10セッションが行われ、スケジュールと担当講師は次のとおりであった。

- 1日目AM：①日本陸連の考える指導者養成（山本浩）
②JAAF公認コーチ資格制度（日本陸連指導者養成課）
③競技者育成の考え方：JAAF VISION（森健一）
- 1日目PM：④プレーヤーズセンタードなコーチング（JSPO共通科目について）と安全な環境づくり（佐良土茂樹）
⑤種目別指導実践（スタートコーチ_ジュニアコーチ）・安全管理と場の設定（岸政智、森健一）
- 2日目AM：⑥指導者の役割と責任（沼澤秀雄）
⑦指導のプロセス（岸政智）
- 2日目PM：⑧コーチとしての視点（森健一）
⑨コーチ自身の成長計画（沼澤秀雄）
⑩養成講習会開催に向けた事務手続き（日本陸連指導者養成課）

※各講義において、指導者養成委員の秋元恵美、佐藤孝夫、繁田進、平山公紀が講習をサポートする体制で行われた。

1日目の午前中は、資格制度と養成講習会の運営方法について説明がなされ、その後、「競技者育成指針」「指導者養成指針」に則り指導者養成が進められていることを踏まえ、エデュケーターの役割について講義が展開された。

午後からの「プレーヤーズセンタードなコーチング（JSPO共通科目について）と安全な環境づくり」では、JSPO

チトレーナーである佐良土茂樹先生（日本体育大学）にご担当いただいた。JSPOの共通科目でも取り扱う内容について、グループワークの中でマイクロコーチングとして実際にコーチングをしながら講義が進められた。その後、グループワークでの発言やふるまいについてお互いのコーチングを振り返る時間を設け、実践を通した学びを深める形式で講義が展開された。また、安全な環境づくりでは、陸上競技の活動中における安全管理のためのチェックリストをグループ毎に作成し、共有した。実技場面の講習では、指導のステップを示すこと、技術ポイントおよび指導ポイントの留意点を共有できるように、全種目に共通する安全管理と場の設定について具体例を示しながら進められた。

2日目は、スタートコーチ養成講習会の流れに沿って講義を展開し、当日の運営やスケジュールについても理解できるように実施された。いずれの講義においても、スタートコーチ養成講習会で扱う講義スライド、ワークブックの内容の説明に加えて、アクティブラーニングの形態で実施するグループワークの進め方についてワークを実践しながら講義が展開された。

スタートコーチ養成講習会では、グループワークを多く取り入れている。そのため、エデュケーターにおける資格講習会での役割として、受講生の学びを促進させるグループワークの橋渡し役（ファシリテーター）も求められている。参加された受講生の理解度は高く、議論も活発に行われた。全国で実施される指導者養成講習会では、いずれの会場でも均質な講習会運営を原則としている。その観点からも、本講習会では日本陸連が掲げる指導者像をしっかりと共有できたと思われる。今後も、エデュケーターの養成と拡充を強く押し進め、指導者養成の基盤を構築していきたい。



大会観戦ガイド

第44回大阪国際女子マラソン大会 兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・女子G1 兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

- ▼期日：2025年1月26日（日）12時15分スタート
- ▼コース：大阪国際女子マラソンコース
（日本陸上競技連盟公認、WA/AIMS 認証コース）
- ▼区間と距離：ヤンマースタジアム長居～昭和町～今川2～大池橋～勝山4～森ノ宮～OBP～土佐堀通～大阪城公園～森ノ宮～玉造～長堀通り～新橋～御堂筋～淀屋橋～土佐堀通～大阪城公園～森ノ宮～勝山4～大池橋～今川2～昭和町～ヤンマースタジアム長居（42.195km）
- ▼問合せ先：大阪国際女子マラソン大会事務局
〒556-8662 大阪市浪速区湊町2-1-57 産経新聞社内
TEL：06-6633-9632
- ▼大会ページ：
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1904/>



写真：アフロスポーツ

第108回日本陸上競技選手権大会・室内競技 2025日本室内陸上競技大阪大会

- ▼期日：2025年2月1日（土）・2日（日）9時30分競技開始
- ▼会場／アクセス：大阪城ホール（直線60m8レーン）
大阪市中央区大阪城3-1 TEL：06-6941-0345
（JR大阪環状線「大阪城公園」駅下車西へ徒歩5分）
- ▼競技種目（予定）：日本選手権に限り「第108回日本陸上競技選手権大会・室内競技」として開催する。
2月1日（土）〈日本選手権〉男子：60mH（1067mm）
女子：60mH（838mm・8.5m）、棒高跳、三段跳
〈U20の部〉男子：60mH（991mm）
女子：60mH（838mm・8.5m）、棒高跳、三段跳
〈U18の部〉男子：60m、60mH（991mm）、棒高跳、走幅跳
女子：60m、60mH（762mm・8.5m）、走幅跳
〈U16の部〉男子60m、60mH（914mm）、走幅跳
女子60m、60mH（762mm・8.0m）、走幅跳
2月2日（日）〈日本選手権〉男子：60m、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳
女子：60m、走高跳、走幅跳
〈U20の部〉男子：60m、棒高跳、走幅跳、三段跳
女子：60m、走幅跳
〈小学生の部〉男子60m（オープン競技5・6年生共通）
女子60m（オープン競技5・6年生共通）
- ▼問合せ先：公益財団法人日本陸上競技連盟 事務局 室内陸上担当

問い合わせフォーム <https://forms.gle/Nbhv9WhsgupJcQLA>
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
TEL：050-1746-8410 土・日祝日を除く10：00～18：00
（小学生の部については、大阪小陸研（osakashoriku@gmail.com）へメールで問い合わせのこと）

- ▼大会ページ：
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1833/>



写真：フォート・キシモト

第36回全日本びわ湖クロスカントリー大会 第10回全国 U17/U16/U15 クロスカントリー大会（※旧・全国中学生クロカン）

- ▼日時：2025年2月9日（日）
- ▼会場：滋賀県希望が丘文化公園・クロスカントリーコース（滋賀県野洲市北桜 978）
- アクセス：
①JR野洲駅南口から「希望ヶ丘西ゲート」までバス運行
②国道8号、名神高速・栗東 IC より希望が丘西ゲート駐車場へ
- ▼種目／距離：
〈全日本びわ湖クロカン〉
1. 日本陸上競技連盟登録競技者（高校生以上、スパイク可）
男子：8km U20男子：5km 女子：6km U20女子：4km
2. 一般（高校生以上、スパイク可）男子A：8km 男子B：4km 女子：4km、ミックスリレー：各2km（男女各2人が2kmずつ）
3. 小学生（小学校4・5・6年生、スパイク可）6年男子：1km 5年男子：1km 4年男子：1km 6年女子：1km 5年女子：1km 4年女子：1km
〈全国 U17/U16/U15 クロカン※旧・全国中学生クロカン〉
1. 男子（日本陸上競技連盟登録競技者、スパイク可）
U17：3km U16：2km U15：1.5km
2. 女子（日本陸上競技連盟登録競技者、スパイク可）
U17：2km U16：2km U15：1.5km
3. チーム戦
- ▼問合せ先：全国U17/U16/U15クロカンに関するお問い合わせ先（※チーム戦は「BIWAKOクロカン」事務局まで）【日本陸上競技連盟事務局】
TEL：050-1746-8410 E-mail: kyoka@jaaf.or.jp
「BIWAKO クロカン」事務局 〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都新聞 COM 事業推進局内
TEL：075-255-9757 FAX：075-255-9763
- ▼大会ページ：
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1908/>

事務局からのお知らせ

◆◆MGCおよびMGCシリーズ会見実施 / メダルを目指す「MGCファストパス」を導入◆◆

日本陸連は、2028年に開催されるロサンゼルスオリンピックの男女マラソン日本代表選考競技会として、2020年東京大会、2024年パリ大会と同様に、大会前年にマラソングランドチャンピオンシップ (MGC) を行うことと、2021年に創設したジャパンマラソンチャンピオンシップ (JMC) シリーズを継承・再編する形で、2025年からMGCシリーズとして実施していくことを決定しました。

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/21267/>



▼MGC 特設サイトはこちら

<https://www.mgc42195.jp/>



▼JMCシリーズ 特設サイトはこちら

<https://www.jaaf.or.jp/jmc-series/>



◆◆日本グランプリシリーズ2024 シリーズチャンピオン・種目別チャンピオン決定!◆◆

日本のトラック&フィールド種目の発展と記録の向上を目指し、2018年からスタートした「日本グランプリシリーズ」。この度、シリーズ指定大会 (16大会) とポイント対象大会 (5大会) が終了し、種目や記録という垣根をこえてシリーズポイントが最も高い男女各1名「シリーズチャンピオン」と男女の種目ごとのトップ「種目別チャンピオン」が決定しました。

▼詳細はこちら

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/21264/>



▼GPシリーズ 特設サイトはこちら

<https://www.jaaf.or.jp/gp-series/>



陸連時報編集委員

◇編集委員

尾縣 貢 (陸連会長)
有森 裕子 (陸連副会長)
風間 明 (陸連副会長)
室城 信之 (陸連副会長)
田崎 博道 (陸連専務理事)
山崎 一彦 (陸連強化委員長)
鈴木 英穂 (陸連事務局長)
石井 亮 (陸上競技マガジン編集長)

◇時報編集室責任者

平野 了
◇時報編集担当
日本陸連 広報

陸連時報編集室

〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階
日本陸上競技連盟内
TEL : 050-1746-8410
FAX : 050-3588-1869